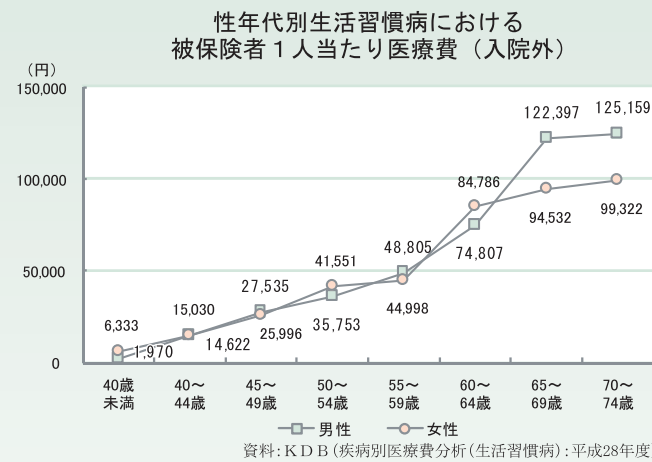
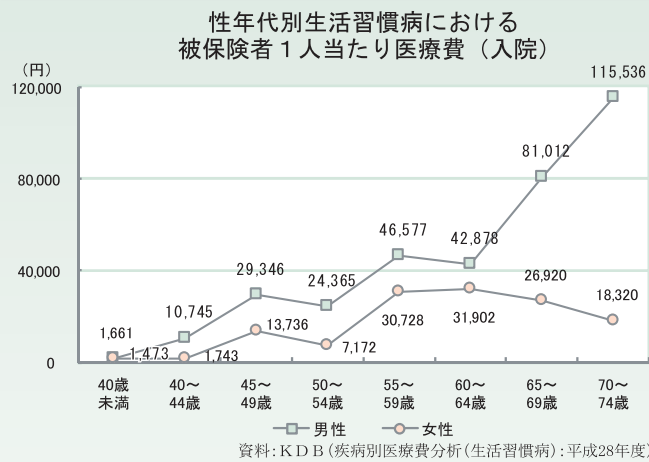


# 高浜市の現状と課題

## 1 年齢とともに医療費が高くなる



年齢とともに医療費は上がっていくね  
男性のほうが医療費が高いんだね

年齢とともに生活習慣病になる人が増え、総医療費の4割以上を占めています。特に男性では、仕事が忙しく、医療機関を受診する機会が少なくなっています。

## 2 高浜市の生活習慣病の傾向

生活習慣病における疾病別1人当たり医療費の比較(平成28年度) 単位(円)

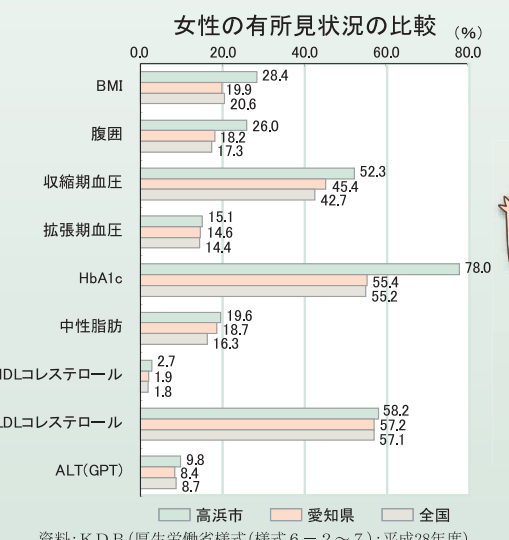
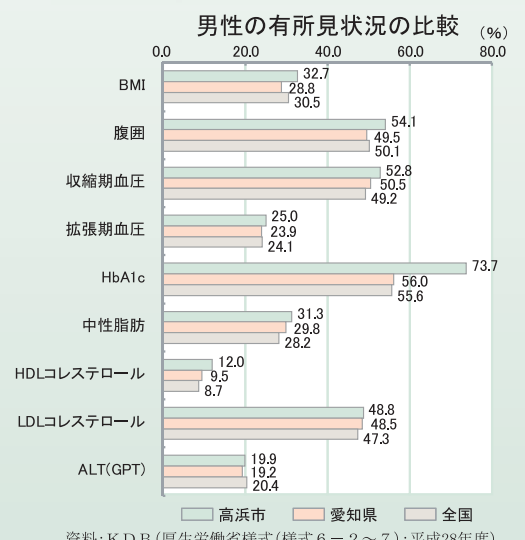
疾病名	高浜市	愛知県	同規模	国
糖尿病	18,335	16,601	18,019	16,042
狭心症	4,911	4,847	5,557	4,950
がん	38,129	39,973	44,803	42,150
高血圧症	12,192	13,661	15,724	14,113
脂質異常症	8,075	9,797	9,647	8,757

資料: KDB (疾病別医療費分析(生活習慣病):平成28年度)

高浜市の人口構成は若い人が多いというけど糖尿病や狭心症の1人当たり医療費は、県や同規模市町村、国よりも高いんだね

生活習慣病を治さず放置していると心筋梗塞や脳梗塞になる確率があがるんだね

## 3 健診結果から見る高浜市の特徴



特定健診の受診率はよいけれども健診結果をみると、有所見状況が全国・県を上回るので予防や受診が大切ですね

高浜市の特徴としては、特定健診を受ける人は多いけれども、健診を受けただけで早期にケアしない人が多いと考えられます。生活習慣病を放置すると重症化したり、医療費の増加につながるため、早期の対策が本市の課題となっています。

# 高浜市の目指す基本目標

本市の課題である健診受診後の生活習慣の早期改善を目指し、以下の目標を設定します。

## 1 短期目標

- ・ 特定健診及び各種検診の受診行動の促進
- ・ 特定保健指導終了率の増加
- ・ 生活習慣病未治療者の受療行動の開始

## 2 中長期目標

- ・ 医療費における生活習慣病(「悪性新生物」、「糖尿病」等)の占める割合の低下
- ・ 高額医療費の上位を占める腎不全(人工透析有)の割合の低下
- ・ メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少

## 3 市の取り組み

重点目標	生活習慣病対策	後発医薬品(ジェネリック医薬品)の普及啓発事業	医療費の適正化
(1) 特定健康診査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受診率の向上</li> <li>・ 健康の維持・増進</li> </ul>		
(2) 特定保健指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加率の向上</li> <li>・ 終了率の向上</li> </ul>		
(3) 生活習慣病予防対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者の増加</li> <li>・ 健康に関する正しい知識の普及、わかりやすい情報提供</li> </ul>		
(1) (ジェネリック医薬品)の普及啓発事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活習慣病に関する薬剤の費用削減</li> </ul>	
(2) 医療費通知			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関への適正受診</li> <li>・ 重複・頻回受診の抑制</li> </ul>

健診結果が悪かったらできるだけ早く医療受診をすることが重要だね

治療が必要な場合には途中で止めず継続して治しましょう